

＼ 県内でも先進的な取り組みがスタート！水の官民連携事業（ウォーターPPP）導入 ／

下水道施設包括管理業務委託事業の拡大

本市では、平成26年度から浄化センターの維持管理を包括的民間委託（レベル2.5）により行っており、新たに対象範囲を管路施設、団地汚水処理場に拡大し、委託期間を10年とする管理・更新一体マネジメント方式（レベル3.5）として包括的民間委託のレベルアップを図ります。

導入により令和9年度以降の老朽化対策に係る国庫補助支援要件が満たされ、老朽化対策が促進されます。民間事業者のノウハウ・創意工夫を活用した持続可能な下水道事業経営による急激な下水道使用料の上昇を抑制する効果が期待でき、またスピード感のある高度な老朽化対策を進めることで安心安全な生活環境の増進を図ります。

水の官民連携事業（ウォーターPPP）とは

人材不足、施設の老朽化、料金収入の減少の課題を解消するため、効率的かつ効果的で良好な下水道サービスを実現するための手法として、国の推進する官民連携方式です。

対象となる施設と業務

施設：下水道課が管理する全ての汚水処理施設、管路施設

業務：維持管理、修繕、改築工事、計画策定

事業期間

令和9年度から10年間

今後の予定

補正予算の成立後、事業者募集手続きを進める予定



お問い合わせ：下水道課

電話：0561-73-2343／FAX：0561-73-1871／Email：gesuido@city.nisshin.lg.jp